

函館市交通事業経営計画（第2次）進行管理 【平成22～23年度計画における局内評価結果および経営懇話会意見等】

総 評

私ども函館市企業局では、軌道（交通）事業について、現在、平成22年3月に策定いたしました「函館市交通事業経営計画（第2次）」に基づき事業運営しているところでございますが、本計画がスタートして2年が経過したことから、ここで改めて進捗状況を振り返り、本計画に記載した各対策項目が適切に実施されているか、社会情勢等の変化などによって方針変更が必要な項目はないかなど、様々な角度から分析し、本計画の進行管理をしなければならぬと考えました。

このため本年度から、これらに基づいた自己評価を行うとともに、企業局が設置しております、学識経験者や市民等により構成される「函館市企業局経営懇話会」にその結果を提出し、自己評価に対するご意見等をいただくことといたしました。

その結果、各委員の皆様からは企業局が行った自己評価について概ね同意をいただき、企業局が考える方向性で進めるのが望ましいとのご意見をいただいたところですが、その一方で、函館市の都市政策としての「公共交通のあり方」などに関する貴重なご意見も頂戴したところでございます。

この度、平成22～23年度の進行管理を終えましたが、経営懇話会からいただいたご意見等について真摯に受け止めるとともに、安全で快適な公共交通機関としての使命を果たして行くため、本計画に記載した各対策を着実に実施し、健全な事業運営に努めてまいりたいと考えております。

平成24年11月

函館市公営企業管理者

企業局長 秋田 孝